

骨髓幹細胞

骨髓幹細胞 こつずいかんさいぼう

骨髓にある幹細胞。骨髓とは骨組織に囲まれた造血および免疫系組織をいう。血球は骨髓の赤色髄で幹細胞が分裂し機能細胞となって、末梢血液中に放出されたものである。細胞再生系の幹細胞は特に放射線感受性が高い。放射線の急性障害で骨髓死というのが知られている。骨髓死は、骨髓幹細胞の分裂障害により末梢血液中の各種血液細胞の欠乏症が直接の死因となる。動物では2～10Gyの線量を受けたとき、30日以内にその大半が骨髓死で死亡する。また、骨髓死は骨髓移植により救命できる可能性がある。

<登録年月>

1998年02月
